

依田林業新聞

慣れの大切さと恐ろしさ

木材は比較的少ないエネルギーで、繰り返し生産が可能であり、地球にやさしい循環型資源の1つとされています。この優れた資源を生み出す森林は、二酸化炭素を吸収し酸素を作り、地球温暖化を防ぐなど大変重要な役割をも担っています。それらの役割を高度に発揮していく為には、森林の適切な整備、保全が求められます。森林作業を安全で効率的に行う為には、特に伐倒作業が重要です。「伐倒前の木にどのような力が働いているか」を見極め、「チェーンソーで伐倒することによって力学的にどのような変化が起きるか」を予測することが大事と言われます。自分の予測との違いを分析することが大事です。伐倒の技が上達しない人は、「失敗を分析しない」つまり「失敗から学ばない」人と言えるのでしょうか。

「習う+慣れる」「習慣」になる。高度な技能が習慣になるためには、きちんとした人からきちんとしたことを習って、そして「慣れる」ことが大切です。

「近道・省略行動」は自らを危険に招く。作業に対する注意力が低下した頃、小さなルール違反が日常茶飯事になり、「慣れ」で感覚が麻痺して、「危険」に繋がる。

『慣れは大切。だが恐ろしい』

森を愛する人を増やそう

林業従事者の減少は、今や問題になっています。森林とは何か。森林保全とは何か。保全作業とは何か。これらを説明するには理解が難しいです。だからこそ、山(森)に来て自然の恵みを感じて欲しいのです。森で遊びたいという人や、登山やキャンプ、グランピングでも構いません。森を上手く利用出来る人達が増えれば、森林の大切さや、保全作業の大事さを伝えることが出来ると思います。林業は大きく2つあり、それは育てることと、伐ることです。立派な森林を育てることも大切ですが、人を育てるということも大切です。森林という舞台上、知識のタネをまき、体験という水を与える。それはいつしか花開き、実を結ぶかもしれません。山に足を運ぶことで、日常では味わえない大切な物を見付けられる場所かもしれません。森を愛し、愛してくれる人を増やしていく。これこそが、未来に続く近道なのかもしれません。興味関心を持ってもらうためには、やり続けることと、発信することです。

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

心に響く一言

人生は掛け算。
どれだけチャンスがあっても、
行動がゼロなら、実現もゼロ。

林業に最適な道具の紹介

☆空調服(蜂防護服用)
蜂対策用防護空調服が
出ました! 防護服は暑い
のでオススメです!



☆UVEX(ウベックス)
二眼型遮光眼鏡
必要な時だけ遮光出来る
フリップアップタイプ
防曇・防傷加工あり!



☆BISONピック 鷲ロラーゼ
大きな原木を動かすのに最適
移動・運搬作業の効率を上げ
てくれます! 重さ400g!



☆大同石油スパイク足袋ワンタッチ
脱着が楽なマジックテープ式です!
草・枝絡み転倒防止
先丸タイプ

